

# 東境防災だより

東境自主防災会

## 東境自主防災会役員 & 専任チームによる防災見学会

平成26年7月2日(水)、東境自主防災会役員と専任チームの希望者によって、神戸市にある「阪神・淡路大震災記念、人と防災未来センター」を見学しました。参加者は21名で会費2,000円の負担をお願いし、近い将来に発生すると云われている「南海トラフ巨大地震」に備える為に、被害内容が比較的似通っている「阪神・淡路大震災」の実態を見学しました。

### 人と防災未来センターの見学内容

- ①心のシアター「3D」 — 東日本大震災被災地のドキュメンタリー映像を上映  
 ②映像フロア 1.17シアター — 阪神・淡路大震災の地震破壊のすさまじさを大型映像と音響で体感  
 ③体験談講話 ———— 阪神・淡路大震災の体験談

#### \* 地震直後

- ・12～13秒の地震だったが非常に長く感じ、その間動けなかった。
- ・集会場の公衆電話で家族と連絡ができた。
- ・情報入手は、携帯ラジオだった。(一時停電)
- ・車両は渋滞に巻き込まれる。(道路状況不明の為)

#### \* 人命救助

- ・震災直後の一日目が重要、日を追うごとに生存率が低下する。
- ・住人による迅速な救助の成果大きく、自衛隊等の救助は、直ぐに来れない。

#### \* 避難所で困ったこと

- ・救援物資の保管場所。
- ・救援物資の段ボールに何が入ってるか不明。
- ・ボランティアの受け入れ体制できてない。
- ・水洗トイレが断水の間使用できない。

#### \* 震災後のアンケートワースト3

- ・水洗トイレに流す水がない。(学校のプール、風呂の水を溜めておく必要あり)
- ・水と食料について、防災備蓄倉庫にある量では足りない。
- ・電話の不通。



東境自主防災会の防災見学会記念写真

◇阪神・淡路大震災体験談



体験談講師



熱心に聴き入る

◇実験ステージ(木造住宅の耐震)

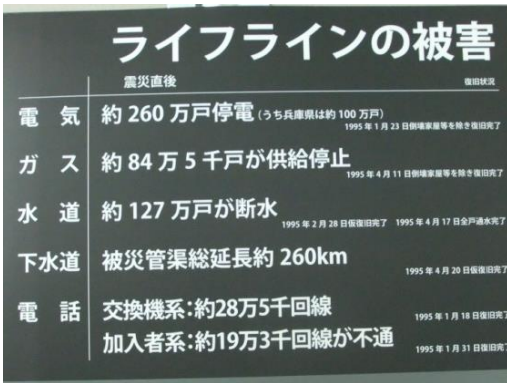


木造住宅の耐震についての講義

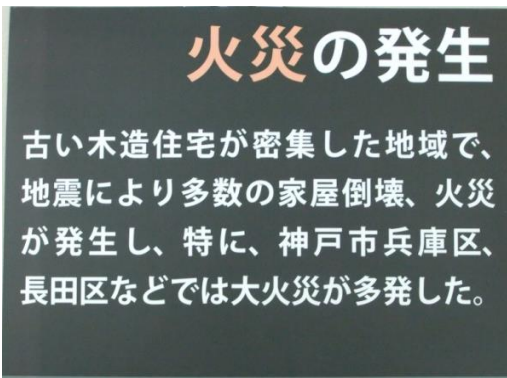


耐震実験映像(昭和56年5月以前の住宅)  
 ・左の木造住宅は耐震改修後(倒壊しない)  
 ・右の木造住宅は耐震改修前(倒壊する)

◇阪神・淡路大震災パネル展示コーナーの一部を紹介



横倒しの阪神高速



神戸市灘区の火災現場